

平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市白根地域ケアプラザ

2 事業計画

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

白根地域ケアプラザの担当圏域は帷子川に流れ込む中堀川の両サイドの丘陵地が住宅地として昭和40年代頃から開発された白根地区と、国道16号線北側の興和台団地、猪子山緑地がある川島町になります。平成29年3月末の調査では、白根地区担当圏域（白根1丁目から白根7丁目）の世帯数が6,824世帯で人口15,541人、高齢化率が24.7%で旭区の高齢化率28.3%より低く、川島町は全域で世帯数2,562世帯、人口5,790人、高齢化率が30.2%で旭区の高齢化率より高めになっています。

白根地区は、町内会自治会連合会と地区社会福祉協議会が一体となって地域の主な行事や活動をすすめています。川島町の担当圏域は、興和台自治会館、猪子山町内会館を拠点とした活動が活発に行われています。どちらの地域も住民の高齢化にともない一人暮らし世帯や高齢者世帯が増加していて、これら的高齢者に対しての見守り活動や元気な高齢者の健康を維持するための活動支援の課題があります。また、子育てや障害児支援に関わるインフォーマルサービスの開発も共通する地域課題となっています。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・ 高齢、障害、子育ての各分野の相談に対応できるように各種制度の仕組みを把握して、職員が一律に窓口対応を出来るようにマニュアルを整備します。
- ・ 老人会、食事会、子育てサロン、エリア内の関連施設を訪問して福祉保健情報の交換と提供を行い白根地域ケアプラザ総合相談の情報量を増やします。
- ・ 広報紙、ホームページを通して情報発信が出来るように毎月内容を更新して発信していきます。

(2) 各事業の連携

- ・ 毎朝のミーティング、毎月の所内リーダー会議等で日常的に情報共有をすすめ、動きの見える連携に努めます。
- ・ 地域活動交流部門と生活支援コーディネーターが地域ニーズをリサーチして、生活者の視点を取り入れた事業を企画、地域包括支援センター3職種の専門性を活かした共催事業に取り組みます。
- ・ 各事業の地域情報を共有して支援が必要な個人、団体、エリア等のニーズを抽出していきます。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

【職員体制】

- ・ 所長、地域包括支援センター三職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターの常勤職員の欠員が発生しないように適切に配置していきます。

【職員の育成】

- ・ 育成を目的として管理者と職員との面談を年2回行います。法人内、法人外研修には積極的に出席して職員の資質向上に努めます。

【公正・中立性の確保】

- ・ 朝礼やミーティング等で利用者への適切な事業者情報の提供方法等の確認を行います。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 地域の組織団体（白根地区町内会自治会連合会、白根地区社会福祉協議会、白根地区民生児童委員協議会等）と連携して地域の行事や会合に積極的に参加して情報交換、情報提供を行って地域ネットワークの資源を開発します。
- ・ 興和台自治会ですすめている興和台地区の見守りネットに参加して、地域で見守り体制づくりを支援します。
- ・ 地域の福祉保健関連施設（障害者施設、保育園）、学校、市民利用施設等と連携して地域ネットワークの活動拠点情報を収集します。
- ・ ボランティア活動グループの情報を集約して、白根地区のボランティア活動マップ等を更新します。

(5) 区行政との協働

- ・ 第3期旭区地域福祉保健計画白根地区計画の推進支援を旭区役所・旭区社協と協働して取り組みます。
- ・ 毎月実施している旭区福祉保健センターとの定例カンファレンス等を通して、旭区の運営方針や最新の行政情報を的確に把握することで、行政と一体となって事業をすすめていきます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・ 自主事業を通じて福祉保健活動の開発・実施や新たな地域福祉のための取組を地域の実情やニーズに合わせて行っていきます。
- ・ 高齢者、こども、障害分野の事業をバランスよく実施して、地域活動に貢献できる自主活動化の働きかけを行っていきます。
- ・ 施設内だけでなく、出前講座などを開催し地域で事業を展開していきます。
- ・ 自主事業の開催には具体的な目標（数値・成果）を設定し、事業開催後に自己評価を行い次のステップにつなげていきます。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ 登録団体の部屋利用は抽選ではなく当事者同士の話し合いで決めていくことで多くの団体が利用できる機会の提供をすすめていきます。
- ・ 地域交流室の利用方法、予約空き情報を館内に掲示して多くの方が利用できるように利用促進をすすめます。
- ・ 町内会館・自治会館や市民利用施設に福祉保健活動の活動拠点が広がるように、出前講座を開催して活動拠点を開発します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ 旭区社会福祉協議会や地域の福祉保健関係団体と情報交換をしてボランティア養成講座を企画していきます。
- ・ 登録して活動しているボランティアを対象に、活動内容に合わせたフォローアップ研修を企画して行います。
- ・ よこはまシニアボランティアポイントの登録講習会を開催して高齢者のボランティア活動を促進、支援していきます。
- ・ 団体及び個人ボランティアの登録を促進して活動の場へのコーディネートをすすめていきます。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 白根地区の福祉保健活動団体や人材等の社会資源（地区社協・連合町内会・地区民児協・地域のサロンや昼食会、配食サービス等）を把握して関係機関への毎月の広報紙の配布等、定期的な情報提供を行います。
- ・ 旭区役所、旭区社協からの情報提供を活用して地域を支援していきます。
- ・ 白根地域ケアプラザ登録団体の会を開催して情報の提供と交換を行います。
- ・ 毎月広報紙「ふれあい広場」を発行するとともにホームページを随時更新して白根地域ケアプラザの活動状況を提供します。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、地域包括支援センター3職種それぞれの専門性を活かして、生活支援体制整備事業に取り組みます。
- ・ 旭区の地域包括ケア推進担当、旭区社協の第1層生活支援コーディネーターと連携して体制整備をすすめます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ 白根地区の地域状況を把握・分析するために、地域アセスメントに適した地域アセスメントシートの作成を検討して、地域アセスメントをすすめていきます。
- ・ 住民主体の地域活動や生活支援サービスを提供している圏域内の状況を把握してリストにまとめていきます。

(3) 連携・協議の場

- ・ 生活支援コーディネーターが、介護予防に係わる、多様な主体による多様な取組のコーディネートを行うことで、元気な高齢者などが担い手として活動する場の確保や関係者間の情報が共有できるネットワークの構築ができる体制を目指します。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・ 白根地区に隣接する地域課題を共有するために、第1層生活支援コーディネーター隣接する地域の第2層生活支援コーディネーターと検討して取り組んでいきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 担当圏域内の町内会・自治会へ積極的に出向いて近隣住民との顔の見える関係づくりをすすめて、生活圏域内のネットワーク構築につなげていきます。
- ・ 担当圏域内及び周辺の医療機関、薬局、介護保険サービス事業所等に支援を依頼して、地域との連携がすすむように介護予防講座や保健活動講座等を企画して、地域と事業者のコーディネートをすすめます。
- ・ 地域包括支援センターの3職種が連携してそれぞれの専門性を活かして地域のネットワークの構築支援に努めます。

② 実態把握

- ・ 地域行事や会合を訪問して高齢者の個別ニーズや圏域のニーズ、インフォーマルサービス等の実態を把握していきます。
- ・ 行政資料等の各種統計資料から圏域の情報を収集して地域の実態把握をすすめていきます。
- ・ 講座や教室の開催時にアンケートを実施して、どのような支援が必要か、どのような情報が求められているのかを把握していきます。

③ 総合相談支援

- ・ 高齢者に関するさまざまな相談を受けとめ、相談内容を的確に把握して対応していきます。その場で解決できるものはその場で解決し、解決できないものは関係機関（行政機関、医療機関、介護保険事業者等）につないでいきます。
- ・ 必要に応じて継続的にフォローしていく体制を作っていきます。
- ・ 高齢、障害、子育ての各分野の相談に対応できるように各種制度の仕組みを把握して、職員が一律に窓口対応を出来るようにマニュアルを整備します。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 成年後見制度をはじめとする権利擁護事業や消費者被害保護など関連する法制度を理解し、それに基づく相談への的確な見立てにより、区役所・区社協等担当部署へつなぐ等適切な支援を行っていきます。
- ・ 成年後見制度等の普及啓発に取り組んでいくため、専門家による相談を企画、実施していきます。
- ・ 親族申立支援にあたり第三者後見人や家裁への手続きが必要な場合には適切なアドバイスをしていきます。

②高齢者虐待への対応

- ・ 早期に発見、対応できるように地域住民、介護保険事業者、医療機関等との情報共有ができる関係づくりに努めます。
- ・ 横浜市高齢者虐待防止事業指針に基づいた対応をすすめていきます。
- ・ 虐待事例に対し、旭区と支援の方向性を共有し、区との役割分担に基づき対応して適切な支援を行っていきます。

③認知症

- ・ 旭区福祉保健センター及び関係機関と協働して、旭区徘徊SOSネットワークの普及啓発活動を継続します。
- ・ 認知症の正しい理解の促進のため、認知症サポーター養成講座や講演会の開催を行います。
- ・ 認知症の人と家族が安心して暮らせるように家族会等を開催してネットワークの構築に努めていきます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 行政及び地域の高齢者支援団体等と協働して、地域ニーズの把握に努めます。
- ・ 担当圏域内の町内会館・自治会館等を利用した地域活動を訪問して地域住民との顔の見える関係づくりに努めます。
- ・ 担当圏域内の民生委員児童委員等と定期的に情報交換を行い、要支援者情報の共有、連携事業の検討等を行います。
- ・ 旭区内ケアマネジャー連絡会と連携して情報交換を行います。

②医療・介護の連携推進支援

- ・ 担当圏域内の医療機関、介護保険関係機関等を定期的に訪問して、白根地域ケアプラザの活動を紹介して、情報交換を行います。
- ・ 医療相談室からの退院調整依頼に関し、ケアマネジャーとの調整を行い、円滑な在宅生活復帰への支援を行います。
- ・ 介護サービスの担当者会議、カンファレンス等で、必要に応じ、医療関係者等と連携した支援体制を構築します。

③ケアマネジャー支援

- ・ ケアマネジャーが抱えているケースに対して、地域ケアプラザ協力医業務を広報して医療的な助言が得られるように支援します。
- ・ 担当圏域が隣接する左近山地域ケアプラザ、鶴ヶ峰地域ケアプラザと定期的に連絡会を開催して、ケアマネジャーのネットワーク支援、ケアマネジメント研修、医療連携の機会を提供していきます。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・必要に応じて担当圏域内の個別ケースの地域ケア会議を開催して、専門職、地域支援者、当事者間との情報や課題を共有してネットワークの構築に努めます。
- ・各職種の専門性や視点を活かして課題解決に向け、協働して取り組みます。

(5) 介護予防ケアマネジメント

(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・介護予防支援計画を策定する場合は、地域包括支援センター内で随時カンファレンスを行い、アセスメントの整合性を検討して、できるだけ自立度の高い生活ができるように適切なプランを作成します。
- ・介護予防支援計画を委託する場合は、担当者会議等に参加して適切なケアマネジメントができるように支援していきます。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・地域住民と一体となって介護予防講座を定期的に行っていきます。
- ・介護状態にならないように、運動・口腔ケア・栄養改善・認知症予防について地域に情報提供して、地域の方が主体的に介護予防に取り組めるように支援していきます。
- ・従来行われている地域の介護予防事業の情報を収集して支援していきます。

その他

白根地域ケアプラザの認知度の向上

- ・地域ケアプラザ所在地の周知、事業内容の理解、地域住民と職員との顔の見える関係づくりをすすめるために、積極的に地域に出向いて活動するとともに広報紙やチラシを効果的に配布していきます。
- ・自主企画事業を積極的に企画実施して地域ケアプラザの事業内容を周知することで認知度の向上を図ります。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・ 指定管理者として、利用者に施設を快適安全に利用していただくとともに、施設や設備の価値をできる限り維持できるように計画的に管理してまいります。
- ・ 運営法人として、5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）1U（美しい）の取組を推進しています。職員一人ひとりが施設管理への意識を持つと共に、利用者の視点に立った設備の安全、快適な環境、性能性及び快適性に配慮しながら、きめ細かいメンテナンス対策をすすめています。
- ・ 施設の管理については、日常点検として巡視点検を行い、定期点検については、専門業者に委託して実施します。点検結果等については報告書等を作成します。設備管理は、設備・機器自体の保全と共に、適正運転がされることが重要であり、そのため専門業者に委託して、各種点検・検査や測定・記録を実施します。
- ・ 施設、設備、機器の修繕については、区役所に報告するとともに、適切に対応してまいります。

イ 効率的な運営への取組について

- ・ 白根地域ケアプラザの労務・経理等の事務処理に関しては運営法人本部と役割を分担して効率的な運営を行います。業務の委託や備品購入に当たっては、法人割引等を活用して経費の削減に努めます。
- ・ 朝礼や職員会議等で職員のコスト意識の高揚を図ります。電力の使用については、こまめな消灯、無駄な機器などの運転をしないことを徹底します。
- ・ 白根地域ケアプラザ3部門の連携と情報等の共有を図るとともに、職員会議等で効率的な取組について検討して実施しています。
- ・ 法人内地域ケアプラザ所長会では知恵を出し合うなど効率的な運営に努めます。

ウ 苦情受付体制について

- ・ ご利用者及び地域住民の方から、業務遂行上の苦情をいただいた場合、内容は市役所・区役所に書面をもって報告するとともに、真摯な態度で受け止め、誠意をもって対応する姿勢を職員一人ひとりがもてるように対応します。
- ・ 所長を苦情対応の総括責任者とし、各部門の管理者を苦情受付・解決責任者として、館内に掲示するとともに心のこもった対応と速やかな解決を図るように対応します。
- ・ 苦情等の内容は記録として残し、原因追及を図ることで、苦情予防となるように分析して、今後の対策を検討し対応します。
- ・ 地域ケアプラザ情報ラウンジにご意見箱を設置して、自由に記入していただけるように対応します。
- ・ 運営法人として設置している弁護士等を含む第三者委員会により、重要課題については、連絡、相談し、適切な対応・解決に結びつけられるように体制を整えます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・火災・事故・地震・台風などの災害発生時には、結果回避義務（発生事の対応）に従い、すばやく初期対応を行い、マニュアルに基づき全職員が利用者の安全確保ができるように体制を整えています。
- ・ケアプラザの貸館利用者については、災害時の避難誘導の手順、利用者へ火器使用時の注意喚起、爆発物、危険物の持ち込み防止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等チェックリストを利用した点検を利用者に周知するとともに、職員も日常的にチェックリストによる巡視点検を行い事故防止対策に取り組めます。
- ・地域の防災訓練、防災講演会、その他の地域行事に参加して、日頃から「顔の見える関係づくり」に努め有事に備えています。
- ・災害時特別避難場所となっているので、その役割を認識するとともに、備蓄物資を適正に管理しています。
- ・防犯対策は、鍵の管理責任者は所長、開閉は正職員の鍵当番が行い、開閉前後に点検表により全館点検、戸締り等を徹底、夜間等は警備会社（機械警備）と連携して、事故防止に努めます。

オ 事故防止への取組について

- ・事故防止については、法人統一の事故防止マニュアルがあり、対応フロー、連絡体制、報告判断基準も明示しています。機器等の取扱いについては日常的に正確な動作を行うことを徹底するとともに、なすべき動作の欠落がないように相互チェックを行い非常事態時に対応できるように体制を整えています。
- ・職員会議等で、事故防止、感染症対策等の取組を検討するとともに、発生したすべての事故を検証して事故の減少に努めます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・白根地域ケアプラザでは、施設利用の方々の多くの個人情報を保有することになるため、「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」を遵守します。
- ・運営法人の「個人情報保護に関する規程」に従って利用者の権利・利益を保護するために、個人情報の適切な取扱いに関し必要な事項を「個人情報保護に関するマニュアル」に定め、職員に対し研修を随時実施していきます。

キ 情報公開への取組について

- ・横浜市の指定管理料等によって運営されている地域ケアプラザの事業は、広く住民に状況が開示されることを当然と受け止め、「指定管理者の情報の公開に関する標準規程」に準じて、適正な対応を行います。
- ・白根地域ケアプラザで発行する広報紙「ふれあい広場」（毎月1回発行）で、白根地域ケアプラザの運営状況等を公開しています。また、運営法人のホームページ等で事業の紹介などを行います。介護サービス情報の公表では、神奈川県指定機関による確認を経て開示します。
- ・ケアプラザ窓口にて、事業計画書、事業報告書、予算決算書等を常時備え付け、閲覧に供します。

ク 人権啓発への取組について

- ・白根地区社協が行う地域の小中学校個別支援級の生徒児童を対象にした障害児余暇支援事業の支援に取り組みます。
- ・近隣の地域活動支援センター運営法人と協働して精神保健ボランティアと当事者との交流事業に取り組みます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

横浜市は、環境方針において、理念及び基本方針が出されています。公の施設である地域ケアプラザもこれに基づき取り組みます。

【横浜市のごみゼロ「ヨコハマ3R夢プラン」の理解と実践】

- ①リデュース (Reduce) ～ごみそのものを減らします
会議資料の両面印刷の励行、不要なファックス表紙の廃止等コピー用紙の無駄を減らします。
施設利用者等の部屋利用については、ごみの発生抑制をお願いしていきます。
(例：使い捨ての割り箸や容器を使わないで、ケアプラザ備え付けの箸や食器を利用していただく。)
- ②リユース (Reuse) ～再利用します
封筒の再利用、不要紙の裏紙の利用等、小さなことでも徹底した取り組みによって、職員にゴミの減量化を意識づけます。
- ③リサイクル (Recycle) ～再生利用します
物を最後に廃棄する場合、全職員が手順書に基づいてごみの分別を徹底します。

【電気・ガス等エネルギー使用の削減】

- ①節電対策として、不要な電灯は消灯、各部屋に設置した温度計の室温表示を参考に空調設備の運転は冷暖房の設定温度を夏季 25℃～28℃、冬季 18℃～22℃を目安に設定して温度管理を行います。
- ②ブラインドやサーキュレーターの使用により冷暖房の効率化を図ります。

【建物内外の整備】

- ①運営法人の取組にある5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）1U（美しい）運動を推進して来訪者が気持ちよく活動できる環境を維持できるように取り組んでいきます。
- ②パール横浜白根ビルに出店している他テナントと協働して、ビル共有部分の管理を行います。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 : 常勤1名 (地域包括支援センター主任ケアマネジャーを兼務)
計画作成担当者 : 常勤3名 (管理者兼務1名
地域包括支援センター保健師 兼務1名
地域包括支援センター 主任ケアマネジャー兼務1名)

《目標》

介護保険法等の関係法令に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した生活を営むために必要な介護予防サービスが適切に利用できるよう、利用者の選択に基づいて介護予防サービス支援計画書を作成するとともに、当該計画に基づいて適切な介護予防サービスの提供が確保されるようサービス提供事業者及び関係機関等との連絡調整その他の便宜を、提供します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

介護予防プラン作成担当者が通常のサービス提供地域を超える地域に訪問、出張する必要がある場合には、その交通費（実費）の支払いが必要になります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

利用者の状態や要望によっては、規定された回数以上の訪問や担当者会議を実施して、利用者の家族と定期的に連絡をとり利用者の状態を適宜把握していきます。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
120	118	120	120	115	116
10月	11月	12月	1月	2月	3月
116	117	118	120	118	122

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 : 常勤 1 名 (介護支援専門員を兼務)
 介護支援専門員 : 常勤 4 名 (専従 3 名 管理者兼務 1 名)

《目標》

- ①ご利用者が住み慣れた地域で、安心して日常生活を営めるように、ご利用者の意向に沿った適切なケアプランを作成します。また、サービス提供事業者のみならず行政機関・医療福祉機関・ボランティア団体等との連携を深め、チームケアによる質の高いケアマネジメントを実践できるように努めていきます。
- ②自治体の委託により、介護保険認定調査を積極的に受託していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ①居宅介護支援費において、ご利用者負担はありません。
- ②通常サービス提供地域以外の訪問・出張の場合には、交通費（実費）の支払いが必要となります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ①地域の方々との顔の見える関係を築き、身近な介護相談の窓口としても、ご利用頂けるようにします。
- ②地域包括支援センター併設の居宅介護支援事業者として、支援困難ケースに対しても地域連携を大切にし、問題解決に向けて積極的に関わっていきます。
- ③24 時間連絡体制・研修計画・定期会議等の仕組みを整え、質の高いケアマネジメントを実践できる居宅介護支援事業者を目指していきます。

《利用者目標》

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
114	115	116	117	118	119
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
120	121	122	123	124	125

平成29年度 「横浜市白根地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,490,972		15,490,972		15,490,972	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（施設使用料相当額）	0	0	0		0	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	0	0	0		0	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	15,490,972	0	15,490,972	0	15,490,972	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,500,000	0	10,500,000	0	10,500,000	
本俸	8,027,000		8,027,000	0	8,027,000	
社会保険料	952,000		952,000	0	952,000	
手当計	1,425,000		1,425,000	0	1,425,000	
健康診断費	12,000		12,000	0	12,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額	84,000		84,000	0	84,000	
その他	0		0	0	0	
事務費	962,743	0	962,743	0	962,743	
旅費	20,000		20,000	0	20,000	
消耗品費	150,000		150,000	0	150,000	
会議ठीい費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	600,000		600,000	0	600,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	0	30,000	
図書購入費	2,000		2,000	0	2,000	
施設賠償責任保険	2,000		2,000	0	2,000	
職員等研修費	6,000		6,000	0	6,000	
振込手数料			0	0	0	
リース料	54,000		54,000	0	54,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	5,000		5,000	0	5,000	
その他	88,743		88,743	0	88,743	
事業費	453,429	0	453,429	0	453,429	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	411,429		411,429	0	411,429	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	2,734,800	0	2,734,800	0	2,734,800	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	指定額
光熱水費	1,514,800	0	1,514,800	0	1,514,800	
電気料金	1,298,487		1,298,487		1,298,487	
ガス料金	28,326		28,326		28,326	
水道料金	187,987		187,987		187,987	
清掃費	450,000		450,000	0	450,000	
修繕費	480,000	0	480,000	0	480,000	
機械警備費	100,000		100,000	0	100,000	
設備保全費	190,000	0	190,000	0	190,000	
空調衛生設備保守	130,000		130,000	0	130,000	
消防設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	840,000	0	840,000	0	840,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	840,000		840,000	0	840,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費	0		0		0	
支出合計	15,490,972	0	15,490,972	0	15,490,972	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 「横浜市白根地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	22,383,431		22,383,431		22,383,431	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	146,000		146,000		146,000	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	介護保険収入等充当分
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()	0		0		0	
その他 ()	0		0		0	
収入合計	28,318,431	0	28,318,431	0	28,318,431	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,580,000	0	25,580,000	0	25,580,000	
本俸	16,072,000		16,072,000		16,072,000	
社会保険料	5,173,000		5,173,000		5,173,000	
手当計	4,040,000		4,040,000		4,040,000	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	275,000		275,000		275,000	
その他	0		0		0	
事務費	822,858	0	822,858	0	822,858	
旅費	13,000		13,000		13,000	
消耗品費	142,000		142,000		142,000	
会議ठी費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	235,000		235,000		235,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	30,000		30,000		30,000	
図書購入費	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	9,000		9,000		9,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	361,858		361,858		361,858	
事業費	1,187,858	0	1,187,858	0	1,187,858	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	指定額
介護予防事業	146,000		146,000	0	146,000	
生活支援体制整備事業費	309,000		309,000	0	309,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	102,858		102,858	0	102,858	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	727,715	0	727,715	0	727,715	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	指定額
光熱水費	402,668	0	402,668	0	402,668	
電気料金	345,167		345,167		345,167	
ガス料金	7,530		7,530		7,530	
水道料金	49,971		49,971		49,971	
清掃費	127,047		127,047	0	127,047	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	
機械整備費	25,000		25,000	0	25,000	
設備保全費	47,000	0	47,000	0	47,000	
空調衛生設備保守	33,000		33,000	0	33,000	
消防設備保守	14,000		14,000	0	14,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他 ()	0		0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	28,318,431	0	28,318,431	0	28,318,431	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
①法テラス無料法律相談会	①高齢者・障害者	300	300	0	0	0	300
	②3人						
	③¥0						
②シニアライフ講座	①高齢者・地域住民	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	②各回20人						
	③¥0						
③行政書士無料相談会	①高齢者	1,200	1,200	0	0	0	1,200
	②各回6人						
	③¥0						
④認知症サポーター養成講座 &「わが母の記」上映会	①地域住民	27,600	12,600	15,000	0	27,000	600
	②50人						
	③¥300						
⑤認知症サポーター養成講座	①地域住民	0	0	0	0	0	0
	②20名						
	③¥0						
⑥メディカルサロン	①高齢者/地域住民	3,000	3,000	0	0	3,000	0
	②10名						
	③¥0						
⑦クレール白根サロン	①高齢者	0	0	0	0	0	0
	②10名						
	③¥0						
⑧ケアマネジャーと医師, 多職種との交流会	①ケアマネジャー他	16,000	0	0	15,000	0	1,000
	②30名						
	③¥0						
⑨白根夜メロ倶楽部	①高齢者	99,000	9,000	90,000	84,000	5,000	10,000
	②25名						
	③¥300						
⑩まちを知ろう！ふるさと ウォーキング	①地域	20,000	2,000	18,000	18,000	0	2,000
	②各回20名						
	③¥100						
⑪親子でエンジョイ・リトミック	①子ども	82,000	16,000	66,000	66,000	3,000	13,000
	②15名						
	③¥300						
⑫おやこ体操	①子ども	72,000	36,000	36,000	60,000	1,000	11,000
	②15名						
	③¥200						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
⑬産後ママ&ベビーのためのヨガ教室	①親子	73,000	29,800	43,200	60,000	8,000	5,000
	②12名						
	③¥300						
⑭ミドルエイジからのロコトレ教室3	①地域	164,000	20,000	144,000	144,000	0	20,000
	②20名						
	③¥300						
⑮まめっこクラブ	①子ども	40,000	22,000	18,000	36,000	0	4,000
	②10名						
	③¥300						
⑯母の日のフラワーアレンジメント	①地域	20,000	2,000	18,000	5,000	15,000	0
	②12名						
	③¥1500						
⑰レクスポーツ入門	①地域	54,000	18,000	36,000	40,000	10,000	4,000
	②15名						
	③¥300						
⑱初心者のためのウクレレ教室	①地域	60,000	0	60,000	35,000	25,000	0
	②24名						
	③¥500						
⑲和布あそび	①地域	153,000	27,000	126,000	63,000	90,000	0
	②20名						
	③¥700						
⑳シニアの社会見学	①高齢者	4,000	0	4,000	0	0	4,000
	②各回20名						
	③¥100						
㉑傾聴ボランティア入門	①地域	48,000	18,000	30,000	45,000	3,000	0
	②20名						
	③¥500						
㉒家庭料理をすこしだけプレミアムに	①地域	32,000	12,000	20,000	12,000	20,000	0
	②各回10名						
	③¥1000						
㉓キッズキッチン	①子ども	12,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0
	②12名						
	③¥500						
㉔食べて造る！ 燃焼系Body	①地域	18,000	10,500	7,500	15,000	3,000	0
	②15名						
	③¥500						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
②⑤父の日のハンドメイド教室	①子ども	8,000	5,000	3,000	5,000	3,000	0
	②10名						
	③¥300						
②⑥コーヒーバリスタ講座	①地域	11,000	5,000	6,000	5,000	6,000	0
	②20名						
	③¥300						
②⑦にこにこサロン	①乳幼児	24,000	12,000	12,000	12,000	12,000	0
	②20名						
	③¥100						
②⑧お茶のみサロン	①地域	24,000	12,000	12,000	12,000	12,000	0
	②20名						
	③¥100						
②⑨子育て支援フアンフェア養成	①地域	16,000	10,000	6,000	6,000	10,000	0
	②各回10名						
	③¥300						
②⑩マージャンボランティア養成講座	①地域	55,000	19,000	36,000	50,000	5,000	0
	②12名						
	③¥300						
②⑪動いて造る！ 燃焼系Body	①地域	7,000	2,500	4,500	5,000	0	2,000
	②15名						
	③¥300						
②⑫3CP 秋の歴史ウォーク	①地域	1,000	0	1,000	0	0	1,000
	②10名						
	③¥100						
②⑬目指せRunner！ 子どもから大人までの走り方	①地域	15,000	6,000	9,000	10,000	0	5,000
	②各回15名						
	③¥300						
②⑭書初め教室	①子ども	13,000	5,800	7,200	10,000	3,000	0
	②12名						
	③¥300						
②⑮ケアプラ音楽祭	①地域	17,000	17,000	0	7,000	10,000	0
	②						
	③¥0						
②⑯第2回白根ケアプラまつり	①地域	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	②						
	③¥0						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
⑳障がい児サポーター講座 みんながってあたりまえ	①地域	0	0	0	0	0	0
	②20名						
	③¥0						
㉑いきいき健康倶楽部	①地域	145,400	25,400	120,000	96,000	0	49,400
	②20名						
	③¥500						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業計画書

横浜市白根地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
①法テラス 無料法律相談会	<p>目的：高齢者や障害者の相談窓口としてのケアプラザの周知及び成年後見制度やその他法令の周知啓発。</p> <p>内容：法テラス無料出張相談会を通じ65歳以上の高齢者や障害者及びその家族・支援者に対し、法律相談会を実施する。</p>	5月20日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
②シニアライフ 講座	<p>目的：高齢者やその家族及び地域住民、誰もが円滑に実りあるシニアライフを実現し、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して生活を送る事ができるよう多方面からの講座を設け情報提供、普及啓発活動を行う。</p> <p>内容：通年企画7回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「老後の住まい」 ・「今さら聞けない成年後見・誰にも聞けない遺産相続」 ・「施設見学会」 ・「旭中央病院医師講演会」 ・「終活・エンディングノートのすすめ」 ・「石川Dr講演会」 ・「精神科 講演会」 	5月21日・6月11日・7月・11月・12月・1月・3月 全7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
③行政書士 無料相談会	<p>目的：相続・遺言・成年後見の理解と普及啓発。高齢者の権利擁護の相談窓口としての周知。</p> <p>内容：コスモス成年後見サポートセンターの協力のもと、行政書士2名体制・年度内4回・1日最大6組まで対応。相談内容としては成年後見や遺産相続・財産整理・遺言書の書き方等、高齢者の権利擁護の周知を行う。通年全4回</p>	4月9日・8月6日・12月2日・2月4日 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
④認知症サポーター養成講座& 「わが母の記」上映会	<p>目的：地域住民に対し認知症への正しい理解と啓発活動を行う。</p> <p>内容：地域住民に対し正しい理解と対応方法について養成講座を開催する。地域での見守り体制の強化と体制づくりを行う。また「アルツハイマーデー」にちなんで認知症関連映画「わが母の記」を上映し、受講意識を高める。</p>	9月 全1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑤認知症サポーター養成講座	<p>目的：地域住民に対し認知症への正しい理解と啓発活動を行う。</p> <p>内容：地域住民に対し認知症への正しい理解と関わり方、対応方法について養成講座を実施する。地域での見守り体制の強化と認知症になっても安心して生活ができる居場所づくりを促進し、より具体的に地域住民のつながり意識を高めます。</p>	調整中

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑥メディカルサロン	<p>目的：地域の高齢者が介護予防の為に医師と気軽に相談できる場を作り、ケアプラザ協力医について理解を深めて頂く。</p> <p>内容：協力医を囲んで、テーマを決めて茶話会を開催</p> <p>第一回：平成29年6月21日「認知症初期の気づき」</p> <p>第二回：平成29年12月20日「高齢者に多い肺炎」</p>	<p>6月21日</p> <p>12月20日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑦クレール白根サロン	<p>目的：クレール白根（高齢者住宅）の住民の交流を図り仲間作りを進めると共に、介護予防の意識を持ってもらうきっかけを作る。</p> <p>内容：・介護保険について ・後見制度他 ・認知症予防</p> <p>上記三回を実施し、介護予防の意識付けを行った後サロンとして茶話会を実施。住民同士の交流を図った。</p>	<p>6月19日</p> <p>10月（調整中）</p> <p>2月（調整中）</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑧ケアマネジャーと医師、多職種との交流会	<p>目的：地域で活動されているケアマネジャーと医療関係者、他多職種の交流を図り、支援ネットワークの構築や、ケアマネジメントのスキルアップを図る。</p> <p>内容：他職種による事例検討会、茶話会</p>	調整中

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑨白根夜メロ倶楽部	<p>目的：男性（特に団塊世代の男性）の交流と地域での仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：団塊の世代の男性が親しんできたロシア民謡を始め、70年代のフォークソング等の選曲したこだわりの歌声サロン。また交流タイムを設け、第二の人生を充実したものにするため共有する時間をもつ。</p>	4～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑩まちを知ろう！ふるさとウォーキング	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と交流の場の提供。</p> <p>内容：ウォーキングを通して地域の高齢者の交流と健康づくりの一助とする。コースについては旭区ガイドボランティア及び地域のボランティアの意見を取り入れ、誰でも無理なく楽しめるコースを歩く。</p>	4月・11月・1月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑪親子でエンジョイ・リトミック	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：音楽に合わせて身体を動かし、リズム感を養う。また親子のコミュニケーションをはかる場とし、孤立しがちな子育て環境を支援する。</p>	4～3月 (1月休み) 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑫おやこたいそう	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：楽しく身体を動かす。遊びを通して成長に必要な動きの基礎を身につける。</p>	4～3月 月1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑬産後ママ&ベビーのためのヨガ教室	<p>目的：子育て支援として親子または参加者同士の交流と場の提供。</p> <p>内容：お母さんの産後ケアと赤ちゃんとふれあい。</p>	4～3月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑭ミドルエイジからのロコトレ教室3	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場の提供。</p> <p>内容：筋力の向上を意識して、姿勢改善の体操やストレッチ等を中心に座学を含め、介護予防を進める。</p>	4～3月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑮まめっこクラブ	<p>目的：都市化・少子化により生活形式が変化し、遊び場・遊び仲間・遊ぶ時間が減少している子ども達に、身体を使って遊ぶことの楽しさとコミュニケーションの取り方を知ってもらう。</p> <p>内容：ボール等の用具を使い、体力・運動機能の向上。簡単なゲームを取り入れルールやコミュニケーションを学ぶ協調性を養う。また全身運動を行うことで状況判断や創造性促進の手助けをする。</p>	4～7月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑯母の日のフラワーアレンジメント	<p>目的：季節のイベントを通して多世代交流の機会をもつ。</p> <p>内容：事業の参加対象者を拡大し広く受け入れ、幼児も保護者とともに参加できるようにする。また自由な発想で花に親しむ機会とする。</p>	5月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑰レクスポーツ入門	<p>目的：軽スポーツやレクを学び、地域の健康サロン等で活動できる人材を発掘、養成する。</p> <p>内容：ハマトレなどの簡単な体操やストレッチ、脳トレ、軽スポーツ、レクレーションを習得し、地域の人たちと一緒に楽しみながらサポートできるよう身につける。</p>	5月～8月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑱初心者のためのウクレレ教室	<p>目的：ウクレレを取り扱うことで認知症の予防となり、地域の音楽好きな方の交流をはかる。</p> <p>内容：初心者のための基礎を中心に楽器のチューニング方法や音階、指運びなどを教則本に添った内容で実施する。最終日には簡単な童謡が弾けることを目標とする。仲間との合奏を通してウクレレの楽しさを知る。</p>	4月～7月 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑲和布あそび	<p>目的：和布を使って布の花を作り、介護予防と参加者同士の交流をはかる。</p> <p>内容：毎月1個ずつ季節おりおりの花作りに挑戦し、3月のつるし雛まつりを目標に仕上げ、出品できるようにする。</p>	5月～1月 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑳シニアの社会見学	<p>目的：高齢者が災害に備え、自助・共助の意識を高める。</p> <p>内容：横浜市民防災センターの見学と災害時に役立つワークショップ。老人福祉センター福寿荘共催。</p>	6月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
②①傾聴ボランティア入門	<p>目的：傾聴を通し様々な場面や施設で、ボランティアとして活動できる人材を養成する。</p> <p>内容：傾聴ボランティアとしての心構えを改めて検証し、特に施設での活動を実践していくうえでの課題について解決を図る。これから傾聴を始めようと思っている人も含め、基礎から見直し、専門性についても触れる。</p>	6月～7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
②②家庭料理をすこしだけプレミアムに	<p>目的：旬の地場野菜を使った料理を通して、食生活を見直し健康を整える。また生産者を知ることによって食への興味をもつ。</p> <p>内容：西谷地区の生産者の地場野菜と身近な食材を使い、おもてなし料理を作る。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
②③キッズキッチン	<p>目的：食事の重要性や楽しさを学び、仲間と一緒に作ることで交流をはかる。</p> <p>内容：子どもが火をつかわずに安全に簡単に作れる献立を提案。子ども達が食に興味を持ち、食事作りを楽しむきっかけとする。</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
②④食べて造る！ 燃焼系Body	<p>目的：加齢による肥満や成人病の危機を認識し、栄養学に基づいた健康で美しい身体の作り方を享受する。</p> <p>内容：横浜市スポーツ医科学センターの管理栄養士より栄養や食事の献立についてアドバイスをもらう。</p>	9月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊸父の日ハンドメイド教室	<p>目的：季節のイベントを通して、親子間のコミュニケーションをはかる。</p> <p>内容：フォトスタンドを製作する。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊹コーヒーバリスタ講座	<p>目的：地域のサロン等で活動できる担い手の発掘と養成</p> <p>内容：コーヒーの基本的な知識と技術を学び、地域の中でのコーヒーを通して交流とくつろぎの場を提供できるようにする。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊺にこにこサロン	<p>目的：子育て支援として親子また参加者同士の交流の場の提供。</p> <p>内容：読み聞かせ、ミニイベント等開催し参加者間、ボランティアとの交流を行う。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊻お茶のみサロン	<p>目的：地域住民の交流の場、仲間づくりの場とする。</p> <p>内容：ケアプラザや地区センターで活動する団体の体験や紹介を行う。</p>	4月～3月 12回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊸子育て支援ボランティア養成	<p>目的：子育て支援事業に興味のある地域住民の発掘、支援。</p> <p>内容：手作りおもちゃの講座等子育て支援者として関わる内容とする。にこにこサロン等での活動につなげる。</p>	1月～2月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊹マージャンボランティア養成講座	<p>目的：施設等でマージャンボランティアとして活動する人材育成。</p> <p>内容：マージャン初心者を対象に正しいルールを覚え、ボランティアとして活動を支援していく。</p>	9月～2月 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊺動いて造る！ 燃焼系Body	<p>目的：加齢による肥満や成人病の危機を認識し、体幹を意識した美しい身体の作り方を享受する。</p> <p>内容：自宅で継続できる覚えやすい動きを紹介。体幹を鍛え、ダイエットや生活習慣病の予防を促す。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊻3CP 秋の歴史ウォーク～横浜開港物語	<p>目的：地域を超えた仲間づくりを促進する。ウォーキングを通して元気に歩くことで健康づくりをし、高齢者の引きこもり防止と仲間づくりの場を提供。</p> <p>内容：関心の高い大河ドラマにゆかりのある人物や場所を巡り、歴史に触れる機会とする。横浜開港を絡めた歴史ウォーク。</p>	10月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊸目指せRunner! ～子どもから大人までの走り方教室～	<p>目的：子ども駅伝大会に向けての走り方教室と大人のための健康増進。運動を通してコミュニケーションをはかり仲間づくり。</p> <p>内容：正しいフォームを身につけ、長距離を楽に走れるよう習得する。</p>	12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊹書初め教室	<p>目的：就園児・小中学生の余暇支援。</p> <p>内容：楽しく書道に親しむと同時に書初めを通して日本の伝統行事に触れる。</p>	12月・1月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊺ケアプラ音楽祭	<p>目的：ケアプラザで活動している音楽系の団体の発表の場とし、サークル間の交流をはかる。</p> <p>内容：日頃の活動の成果を発表すると同時にサークル間の交流、また活動を知ってもらう機会とする。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
㊻第2回白根ケアプラまつり	<p>目的：ケアプラザで活動している団体の発表の場とし、サークル間の交流をはかる。地域住民にケアプラザを周知する機会とする。</p> <p>内容：まつり実行委員会を発足し、積極的に福祉保健活動に関わる意欲、関心を高める。</p>	9月 1回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
③⑦みんなちがってあたりまえ	<p>目的：障がい児について理解を深めると同時に、現在行っている余暇支援でのボランティアを増やすことを目的とする。</p> <p>内容：瀬谷区で活動している知的障害理解啓発グループ「ant mama」による講演とワークショップ。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
③⑧いきいきけんこう倶楽部	<p>目的：高齢者の引きこもり防止と仲間作りの場の提供、健康維持及び、健康意識の向上。</p> <p>内容：適度な運動による身体機能の維持や向上とレクリエーションを通じて脳の活性化とコミュニケーションの活性化を図る。</p>	4月～9月 12回